

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	太白区有料運動公園施設
2	指定管理者	公益財団法人仙台市公園緑地協会
3	指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日まで
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 88,572人（前年度比88%） 平成27年度 107,389人 平成28年度 124,719人 平成29年度 101,075人</p> <p>《事業》 太白区内の有料運動公園施設における通年管理事業</p>
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者に支払った費用 29,666千円（29,666千円） その他市が負担した費用 0千円（0千円） <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用料収入 0千円（0千円） その他収入 0千円（0千円） <p>（ ）は前年度決算額</p>
6	利用者の声	<p>《実施状況》</p> <p>①アンケートの実施状況と結果 受付窓口にアンケート用紙と投書箱を配置してアンケートを実施した。</p> <p>②その他の手法による評価の実施状況と結果 9月の1か月間をアンケート強化月間として設定し、職員が積極的に利用者へアンケート協力をお願いして、意見や要望等の把握に努めた。</p>

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の目的を十分に理解し、運営に十分反映させている。	24/24
II 施設の運営管理体制	適切な人員配置などを行い、事故防止や個人情報保護の体制構築を行っている。事故・災害発生時の連絡先リストについても適宜更新し、十分な態勢を構築している。	30/30
III 施設・設備の維持管理	施設や外構等について、十分管理が行われており、イノシシの被害など太白区や秋保総合支所と連携し必要な修繕などを行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	サービスの向上について、職員のスキルアップ等の取り組みが行われている。引き続き利用者の声に応え、管理棟の利用等について柔軟に対応している。	28/28
V 施設固有の基準	公園の適正管理と市民協働について、十分な取り組みを行っている。地域と連携し公園内の環境整備等に取り組んでいる。	4/4

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み		取組み状況
1		
2		
3		
加点点評価		—

四 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市公園緑地協会）による自己評価》
<p>施設の運営面では、青葉区運動施設公園リーダー、太白区運動施設公園リーダー、宮城野区運動施設公園リーダー、協会本部担当者をメンバーとしたリーダー連絡会議を定期的で開催して、事故防止のためのヒヤリハットの事例等の情報、施設に対する利用者からの意見や要望を共有し業務の改善に役立てた。</p> <p>また、利用者の安全対策として、遊具の不具合を原因とする事故・怪我を未然に防ぐため、施設の巡回の際には、日本公園施設業協会の規定に基づいた遊具安全点検を行った。</p> <p>公園内の除草清掃では委託と直営業務を併用することにより、きめ細やかな管理を実践し美観の維持に努めた。</p> <p>自主事業では、昨年に引き続き樹木剪定講習会を中田中央公園にて実施し、周辺地区から多くの参加をいただき好評を得た。その他、湯元公園では、緑のカーテンを実施するなど、公園の利用率や環境整備の向上に資する取り組みを行うことができたと考えている。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設全体に目が行き届いた管理を行っている。湯元公園においては、昨年度からイノシシの掘り返しの被害等の対策を秋保総合支所と連携して行い、一定の効果を上げている。また、無人施設の利用者の苦情等にも区公園課と連携し注意喚起を迅速に行うなど、柔軟な対応を行っており公園の利用環境の向上に努めている。昨年度から引き続き、利用者アンケートの回収数も増やし、窓口対応や利用者とのコミュニケーションの向上にも積極的に努めている。</p>	<p>S</p>

◎ 評価担当課（施設所管課）：建設局百年の杜推進部公園課